



平成 23 年 10 月 4 日

各 位

会 社 名 カップ・クリエイト株式会社
代表者名 代表取締役社長 平林 徹
(コード番号 7421 東証第一部)
問合せ先 財務担当取締役 中井 鉄太郎
(TEL 048-650-5100)

平成24年2月期第2四半期累計期間における前期実績との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年4月20日に公表しました「平成23年2月期決算短信」において、未定としておりました平成24年2月期第2四半期累計期間(平成23年3月1日～平成23年8月31日)の連結実績と前期実績との差異が発生しましたのでお知らせいたします。

また、平成 24 年2月期通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結実績の差異について

平成 24 年2月期第2四半期連結累計期間の連結実績の前期実績との差異
(期間:平成 23 年3月1日～平成 23 年8月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半 期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 期 実 績 (A)	46,778	3,452	3,351	1,758	92.84
今 期 実 績 (B)	47,497	2,894	2,790	1,731	91.07
増 減 額 (B-A)	718	△557	△561	△26	
増 減 率 (%)	1.5%	△16.2%	△16.8%	△1.5%	

●差異の理由について

第2四半期連結累計期間につきまして、売上高は、東日本大震災及び原子力発電所の事故の影響により、「回転寿司事業」は大幅に減少いたしました。一方、新たに連結グループに加わりました子会社の売上高が堅調に推移したことにより、「ベンダー事業」の売上高が加わった連結売上高は、前期より増加となりました。利益面におきましては、「回転寿司事業」は大きく利益を減少させましたが、前期大きな損失を計上した「コンビニ事業」と比較して「ベンダー事業」は堅調でしたので、四半期純利益は微減となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高 474 億 97 百万円(対前年同期比 1.5%増)、営業利益 28 億 94 百万円(同 16.2%減)、経常利益 27 億 90 百万円(同 16.8%減)、四半期純利益 17 億 31 百万円(同 1.5%減)となりました。

2. 業績予想の修正について

平成 24 年2月期通期連結業績予想数値の修正
(平成 23 年3月1日～平成 24 年2月 29 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たりの 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	97,200 ～98,700	3,030 ～4,030	2,920 ～3,920	1,700 ～2,200	89.13 ～115.34
今 回 修 正 予 想 (B)	98,700	4,030	3,920	2,200	115.34
増 減 額 (B－A)	0～1,500	0～1,000	0～1,000	0～500	
増 減 率 (%)	0.0～1.5	0.0～33.0	0.0～34.2	0.0～29.4	
(ご参考) 前期実績値 (平成 23 年2月期)	92,257	4,636	4,478	1,278	67.41

平成 24 年2月期通期個別業績予想値の修正
(平成 23 年3月1日～平成 24 年 2 月 29 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たりの 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	85,000 ～86,500	3,100 ～4,100	3,000 ～4,000	1,800 ～2,300	94.37 ～120.59
今 回 修 正 予 想 (B)	86,500	4,100	4,000	2,300	120.59
増 減 額 (B－A)	0～1,500	0～1,000	0～1,000	0～500	
増 減 率 (%)	0.0～1.8	0.0～32.2	0.0～33.3	0.0～27.8	
(ご参考) 前期実績値 (平成 23 年2月期)	87,968	4,911	4,775	1,571	82.90

(注記)

上記予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

●業績予想の修正について

平成 23 年4月 20 日に公表いたしました業績予想においては、東日本大震災及び原子力発電所の事故について、当社への影響の予測が困難でありましたが、現時点での地震の被災による最終的な閉店店舗は3店舗、原発事故による営業停止中の店舗が2店舗となっております。また、災害による損失については、8億 74 百万円となりました。以上のこと踏まえ、また、現時点で入手可能な情報に基づき上記の通り業績予想値を前回公表レンジの上限に修正いたしました。

なお、平成 24 年2月期の配当予想については、変更ございません。(期末 25 円)

以上